



目指す児童像 ・ 考える子・助け合う子・たくましい子

本校HP  
へのQR  
コード



TEL:36-3802 FAX:36-3803 HP:http://www.fukui-city.ed.jp/minor-e

## ☆ 2学期始業式で後半戦スタート 学年のまとめと次の学年の準備へ

秋休みを終えて2学期がスタートしています。2学期は、学年のまとめに向かうと共に次の学年への準備を進める半年間になります。なりたい自分に近づけるように、自分を信じて歩み続けることを大切にしてほしいという思いを込めて、始業式では「心のスイッチ」という詩を紹介してから、学年の後半戦をがんばるための3つのポイントについて話をしました。

その一つめは、やってみようの気持ちを大切にすることです。何事も挑戦、まずはその一步を踏み出す勇気を持ってほしいものです。二つめは、自分のこととして気付き、考え行動することです。教室での学習を自分の生活や経験に生かすために自分事として前向きに向き合うことも大切です。最後の三つめは、自分を高める友達と共に、支え合う仲間になることです。学年が上がるにつれて友達の影響は大きいものです。なりたい自分に近づくために、正しいことを正しいと言えるよりよい交友関係を築いていくことを心がけて欲しいと思います。

最後になりますが、2学期も子ども達の心のスイッチを入れるために教職員一同授業に学校行事に精一杯がんばっていきたいと思っています。1学期同様、引き続き本校の教育活動にご理解とご支援をよろしく申し上げます。

八幡山マラソンも大休みや体育の授業で練習が始まっています。各学年により走る距離もちがいますが、それぞれのペースで走り続けられるように頑張っています。

本番は4～6年高学年が6日(火)、  
1～3年低学年が8日(木)です。

応援をお願いします。



1年生も八幡山をがんばって登ります



高学年ともなればかなりのスピード

## ☆ 2学期 10月後半から3月までの行事予定

変更は、お便りやメール配信でお知らせます。

10月16日(水) 第2学期始業式  
24・25日(木・金) 6年修学旅行  
28日(月) 4年校外学習(越前和紙の里・うるしの里)  
30日(水) 1年校外学習(足羽山)  
31日(木) 5年校外学習(市リサイクルセンター)  
11月1・6日(金・水) 3年校外学習(市防災センター)  
6日(水) 4・5・6年マラソン大会(予備日13日)  
8日(金) 1・2・3年マラソン大会(予備日14日)  
12日(火) 就学時健康診断(11時40分下校)  
15日(金) 授業参観・教育講演会  
19日(火) わかば学級校外学習(福井駅前)  
21日(木) 1年秋のフェスティバル(校区内こども園交流)  
22日(金) 2年校外学習(エンゼルランド)  
26日(火) 3年校外学習(安田かまぼこ・県立歴史博物館)

12月5・6日(木・金) 保護者懇談会  
13日(金) 薬物乱用防止教室  
23日(月) 全校集会  
12月24日(火)～1月7日(火) 冬季休業  
1月8日(水) 授業再開  
2月3日(月) 中学校入学説明会  
4日(火) わくわく交流デー  
新入生体験入学  
27日(木) 6年生を送る会  
3月11日(火) 第132回卒業証書授与式  
24日(月) 修了式・離任式

※ 市教委通知により卒業式の日が  
3月11日(火)と決定しています。

## ☆ 10月28日(月) 4年社会科「伝統工業を学ぼう」 越前和紙・越前漆器

4年生は社会科で「福井県の伝統的な工業」について学んでいますが、その代表的な工芸品である越前市今立地区での越前和紙、鯖江市河和田地区での越前漆器の製作工程を直接見学し、体験するために出かけました。和紙の里では係の方から教えていただき製作した手漉き和紙の色紙は、良い思い出の品となりました。「百聞は一見にしかず」伝統工業が長く続いてきた先人の知恵とそれを支える職人の技に感心しつつ改めて地元福井県の良さ「福いいね！」を再発見・再確認する校外学習となりました。



川上御前を祀る大滝地区岡太神社で



職人による和紙の原料の加工を見学



色紙の紙漉き体験で伝統工芸を実感

## ☆ 10月30日(水) 1年生活科「秋を見つけに」 足羽山で自然観察

1年生は秋晴れの下、毎日眺めている足羽山に歩いて出かけました。あじさいロードを通り、山道を歩きながら眼下に広がる福井の町並みや新幹線に喜ぶ子供達でした。自然史博物館では、足羽山にいる動物や生い茂る森の秘密についてお話を聞き、その後、早速どんぐりなどの木の实を拾っていきました。この日に集めた木の实は来月、校区こども園の園児を招いての秋のフェスティバルにて遊ぶおもちゃ作りに利用することになっています。身近な自然である足羽山を歩きながらの学習で「実りの秋」を実感した1日となりました。



足羽山と豊小の位置をゾウマで確認



足羽山にいる生き物の標本を前に説明



木の实を飾り付けて楽しくリース完成

## ☆ 10月31日(木) 5年総合的な学習「SDGS リサイクルについて考える」

5年生は狐川調査でのゴミ拾いから身近な環境に目を向け、自然や生態系の大切さについて学習する中で環境保護のために自分達ができることを考え、行動することを目標に総合的な学習に取り組んでいます。その中でリサイクルについて考える市政出前講座を受けた後、市内二日市地区にある市資源リサイクルセンターの見学を行いました。リサイクルの工程を確認し、資源の再循環について考える良い機会となりました。



リサイクルのしくみについて説明



リサイクルされた資源ゴミに触れる



圧縮されリサイクル工場に運搬

### 心のスイッチ

東井 義雄

人間の目は、ふしぎな目  
見ようという心がなかったら、  
見えても見えない。

ちっともえらくならない人がいる。  
毎日、どんどんえらくなっていく人もいる。

今までみんなから、  
つまらない子だと思われていた子でも、  
心にスイッチが入ると、急にすばらしい子になる。

人間の耳は、ふしぎな耳、  
聞こうという心がなかったら、  
聞いていても聞こえない。  
ほんとうにそうだ、と、  
腹の底まで聞く人もいる。

心のスイッチが、  
人間をつまらなくもし、すばらしくもしていくんだ。

東井義雄著作集 6(明治教育図書)より

電灯のスイッチが、

※ 原文下線部「いる」を「ある」と表記改変

家の中を明るくもし、暗くもするように。

